

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
1	開示情報の時点	開示情報の日付	必須	2021/10/25	
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	必須	株式会社パスコ	
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1949年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		72年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-7-1 パスコ目黒さくらビル
	事業所数(国内、国外)		国内:55 国外:0		
	主な事業所の所在地		関東(15箇所)、東北(7箇所)、中部(6箇所)、関西(8箇所)、中四国(9箇所)、九州(9箇所)		
5	事業の概要	主な事業の概要 事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	当社グループ(セコム(株)の子会社である当社及び連結子会社)は、「国内部門」と「海外部門」からなる空間情報サービス事業(地理空間情報の収集、加工・処理・解析、ICT技術を活用した高品質な情報サービスの提供事業)を単一事業として行っています。	
- 人材					
6	経営者	代表者氏名	必須	島村 秀樹	
		代表者写真	選択	株主通信に掲載	
		代表者年齢		67歳	
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		1981年4月 当社入社 2000年4月 当社フレッシュマップサービス事業本部長 2006年4月 当社研究開発センター長 2010年6月 当社取締役 2014年4月 当社中央事業部長 2017年4月 当社常務取締役 2018年4月 当社経営戦略本部長 2018年6月 当社代表取締役社長(現) 2019年4月 当社社長執行役員(現)	
7	役員	役員数	選択	14名	
		役員氏名及び役職名		取締役会長:西村達之 代表取締役社長:島村秀樹 常務取締役:伊東秀夫 取締役:高山俊 取締役:高橋謙光 取締役:神山潔 取締役:日根清 取締役:品澤隆 社外取締役:高村守(独立役員) 社外取締役:中里孝之(独立役員) 常勤監査役:龍口敦 監査役:宮本和久 社外監査役:大塚信明(独立役員) 社外監査役:長坂省(独立役員)	
8	従業員	従業員数	選択	2,236名	
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	必須	50,298,000,000円(2021年3月期)	
10		経常利益	選択	4,047,000,000円(2021年3月期)	
11		資本金	必須	8,758,000,000円	
12		自己資本比率	選択	28.7%(2021年3月期)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社バスコ

【審査対象項目】			【記述内容】	必須/選択	申請内容
13	財務信頼性	キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	有: 東京証券取引所 市場第一部
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有: 電子広告により行います
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	セコム株式会社: 71.55% 株式会社日本カストディ銀行: 2.86% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社: 1.74% MSIP CLIENT SECURITIES: 1.14% 野村證券株式会社: 0.89%
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	(株)三菱UFJ銀行他7行
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	財団法人日本測量協会、社団法人建設コンサルタンツ協会、一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	上席執行役員 神山 潔
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	有: コンプライアンス経営実行委員会
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	JISQ統合マニュアル 情報セキュリティ管理マニュアル 個人情報保護基本規程
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	無
		上記の文書類の経営陣による承認の有無	無		
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	苦情対応規程 苦情解決基本フロー 電子サービス管理規程 お客様サービス(苦情)対応手順書	
				上記の文書類の経営陣による承認の有無	有
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	わが街ガイド
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2000年10月16日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社バスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	標準的なブラウザからASP方式で利用できる住民向け地図情報配信サービスです。 地図をベースとして、公共施設案内、都市計画情報、犯罪・事故情報、工事情報、道路規制情報、防災情報、地域情報登録、パリアフリー情報など、幅広い分野の情報配信が可能となります。 背景地図にバスコオリジナルの高精度地図「Pasco Fresh Map」をご利用いただけます。Pasco Fresh Mapは、1年に1回以上の頻度で更新されるため、情報の鮮度を保つことができるのが特長です。また、自治体様所有のデジタルマッピングデータ、航空写真画像も利用可能です。
31		サービスのカスタマイズ範囲	必須	クラウドサービスで提供する機能は、利用者の要望を反映した定期的な機能改良を実施します。 使い続けるほど使いやすくなる、進化し続けるGISサービスです。
32	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	サービスの変更時: 3か月前 サービスの終了時: 6か月前
		告知方法		電話・メール・FAX等(細かい規定はありません。)
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	有 サービスの変更時: 3か月前までに告知し、変更の一か月前までにテストサイトでの検証期間を設定する。 サービスの終了時: 乙が使用許諾料の前払いを受けていたときは、乙は、中止により甲が本サービスの提供を受けることができなくなった期間に相当する使用許諾料を甲に返還するものとします。(乙: 株式会社バスコ、甲: 使用権の取得部門)
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		有
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	有: ヘルプデスクにて対応。 営業時間: 月～金曜日(別途定める休業日および年末年始(12月29日～1月4日)を除く)の午前8時30分～午後6時
35	サービス料金	課金方法	必須	無
		従量部分の課金方法		
		固定部分の課金方法		利用するサービスメニューの種類、エンドユーザ規模等を考慮して金額を決定します。
36		料金体系	必須	100万円～(標準的な構成での参考金額です。利用するサービス内容に応じて金額が変わります。)
		初期費用額		
		月額利用額		10万円～(標準的な構成での参考金額です。利用するサービス内容に応じて金額が変わります。)
		最低利用契約期間		無: 但し、顧客が地方公共団体のため、会計年度ごとの契約となることが大半を占める
37		解約時ペナルティ	必須	無: 但し、顧客(地方公共団体)との契約内容での定めによる
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	無: 但し、顧客(地方公共団体)との契約内容での定めによる

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社バスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間: 2020年4月1日～2021年3月31日 稼働率: 100%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		サービス種別: パターン2 対策参照値: 99%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2020年4月1日～2021年3月31日 事故歴: 無
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	ISO 9001 ISO 14001 ISO/IEC 27001 ISO/IEC 27017 ISO/IEC 20000 プライバシーマーク
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	有
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	・ データベースサーバはミラーサーバにより常時同期 ・ 日次でのバックアップストレージへのバックアップを実施
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	・ 3世代前までのバックアップを保存 ・ データ破損時のリカバリー期間は1日以内
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	1ヶ月1回
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSIに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されます
49	サービス利用量	利用者数	選択	2021年9月30日時点 契約団体数: のべ400団体
50	サービス利用量	代理店数	選択	無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	GeoAccess
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	GeoAccessは自社開発のGISエンジンです。GeoAccessを採用することにより、速やかなバージョンアップ対応を実現するとともに、外部メーカーの都合に合わせた不要な作業を排除しています。このことにより、常に利用者が主役となったサービスを実現しています。また、本サービスのデータベースソフトは、汎用性の高いマイクロソフト社製「SQL Server」を採用していることから、データ連携も容易です。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社パスコ
53	連携・拡張性	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	無
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		公表不可
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、通信機器に対して死活監視を実施。 ハードウェア、ネットワーク、各機器のパフォーマンス、メモリ空き容量等に対して障害監視を実施。 監視間隔は5分毎とする。
		障害時の利用者への通知時間		<ul style="list-style-type: none"> 障害検知時からシステム管理者宛に障害発生を通知するまでの時間(一次報告期間)は原則1時間以内、最長3時間以内 障害検知時からシステム管理者宛に経過連絡としての2次連絡を通知するまでの時間は3時間以内
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有
56	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTP
57	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	<ul style="list-style-type: none"> ウイルス対策の実施 パターンファイルの配信後、最短で2時間、最長で25時間以内に適用
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	ログ取得: 利用状況、プロセス処理記録 保存期間: 1年 不正侵入検知: 保存期間 6ヶ月
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	<ul style="list-style-type: none"> パッチ配信後、2営業日以内に適応の判断を行い、適用が必要と判断した場合は速やかに適用。
- ネットワーク				
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線を使用する。
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	データセンター内からインターネット回線接続設備までを事業者が負う責任範囲とする。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	10Mbps以上

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社バスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
62	回線 推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	<ul style="list-style-type: none"> ■パソコン Windows: Windows10【推奨】、Windows8.1 Mac: Mac OS X以降 ■スマートフォン・タブレット端末 Android: Android6以上 iPhone: iOS8以上
		利用するブラウザの種類	必須	<ul style="list-style-type: none"> ■パソコン Windows: Edge、Internet Explorer11、Firefox、Google Chrome Mac: Safari ■スマートフォン・タブレット端末 Android: Android標準ブラウザ、Google Chrome iPhone: iOS Safari
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有: ファイアウォールを設置し、DMZ(非武装地帯)、Internal(内部ネットワーク)といったセグメント分けを行い、サーバの性格に適したセグメントにサーバを配置しています。
64		不正侵入検知	必須	有: IDS(不正侵入検知装置)およびIDSと連動したパケットリセット装置を設置。
65		ネットワーク監視	選択	監視対象外 (責任範囲外のインターネット回線のため)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有
67		ユーザ認証	必須○	有: ユーザID・パスワードにより認証 お客様の要望によりクライアントIP(グローバルIP)によるアクセス制限も可能。(オプション機能)
68		管理者認証	必須○	有
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有: 認証局発行によるSSLサーバ証明書を取得・使用
70		その他セキュリティ対策	選択	機密情報の通信にはSSL暗号化通信を使用
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	データセンター専用の建物
72		所在地	必須	関東
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		免震構造や制震構造: 無 ※耐震構造(新耐震基準適合)	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	無停電電源装置: 有 電力供給時間: 約10分
75		給電ルート	必須	1つの変電所から、本線/予備線の二系統受電
76		非常用電源	必須	自家発電機: 有 連続稼働時間: 18時間以上の無給油稼働(燃料の優先供給契約有)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社バスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	自動消火設備: 有 新ハロンガスによるガス消火設備設置
78		火災感知・報知システム	必須	火災感知システム: 有(煙感知器、熱感知器)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	直撃雷対策: 有 屋上に避雷針設置
80		誘導雷対策	必須	誘導雷対策: 無 電源供給はCVCF経由で行っており、ある程度のサージには対応できていると判断しています。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	空冷床下吹き上げ式、24時間365日連続運転。 (n+1の空調設備を装備しており故障発生時も予備機にて運用可能。)
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、 入退室記録がある場合はその保存期間
				監視カメラの有無と、 カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間
				個人認証システムの有無
83	メディアの保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	鍵付きキャビネット: 有 ※施錠管理された、媒体の専用保管室もあり
保管管理手順書の有無		必須	保管管理手順書: 有	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	①常駐警備員による24時間365日の警備体制 ②ロボゲートおよび金属探知器、X線検査器、タグ検知ゲート ③事前入館申請制、常駐警備員がICカードと顔写真で本人確認 ④サークルゲートにより入館/退館者数の特定 ⑤ICカード認証 ⑥機械警備システム導入
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	サービスサポート窓口 詳細は契約時に連絡します。
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		代理店: 無
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	サービスサポート窓口: 契約時にご連絡します。
		メンテナンス実施時間		営業時間帯外で実施
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	実績値は管理していません。
				実績値は管理していません。
				実績値は管理していません。
				実績値は管理していません。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0149-1111, サービス名称: わが街ガイド, 事業者名称: 株式会社バスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作に関する質問、機能に関する質問
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		質問回答は電話及び電子メールにて対応
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	冗長化構成、負荷分散機能により、サービスダウンしない(万が一サーバ、システムを構成する一部ハードウェア機器がダウンした場合にも、サービスに影響を与えない)仕組みを整えています。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有: 標準仕様書、サービス仕様書
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	2週間前
		告知方法		電話・メール・FAX等(細かい規定はありません。)
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有: 毎月、サービスレベル提供報告書において報告。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。